※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | T1202 |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 日本語文法演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２～４年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 特になし | | | | | | |
| 副教材等 | 自主作成教材・プリント等 | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

繰り返し演習を行うことで、日本語表現において基本となる文法の定着をめざします。それと並行して漢字や熟語、慣用句といった語彙についての学習も行い、表現の幅を広げられるようにします。

## ２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって国語による表現に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 実社会の生活で必要な国語の知識や技能を身につけている。 | 論理的に考える力や他者の考え・思いを汲み取る力がついている。また、自分の考えや思いを、相手に伝わるような適切な言葉で表現できている。 | 言葉が持つ力への認識を深め、生涯を通じてその力を磨き、社会における関わりで生かそうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 現代文法入門<br>［教材］<br>独自のプリント教材 | a：「文の接続」等、文章表現における基本的な文法について、理解している。<br>b［　書　］：言葉の持つ語感や意味などを比較して適切な語句を選び、書くことができている。<br>c：積極的に語句や文法を調べたり、表現を工夫したりして、より適切な文を書こうとしている。 | 考査 | 課題 | 観察<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 現代文法発展<br>漢字・語彙<br>［教材］<br>独自のプリント教材 | a：「敬語表現」等、文章表現における発展的な文法について理解している。また文章表現に必要な語彙を豊かにしている。<br>b［　書　］：言葉の持つ語感や意味などを比較して適切な語句を選び、書くことができている。<br>c：積極的に語句や文法を調べたり、表現を工夫したりして、より適切な文を書こうとしている。 | 考査 | 課題 | 観察<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| 後期 | 原稿用紙の使い方<br>文章構成理解<br>［教材］<br>独自のプリント教材 | a：原稿用紙の基本的な使い方について理解している。<br>b［　書　］：自分の考えが的確に伝わるよう、構成や展開を工夫している。<br>c：進んで表現を工夫して、自分の考えを論述しようとしている。 | 考査 | 課題 | 観察<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 自己ＰＲ文<br>志望動機<br>［教材］<br>独自のプリント教材 | a：文章の効果的な組立て方や、接続の仕方について理解している。<br>b［　話　］：自分の考えが的確に伝わるよう、構成や展開を工夫して相手に話ができている。<br>c：進んで表現を工夫して、自分の考えを伝えようとしている。 | 考査 | 課題 | 観察<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 読書感想文<br>課題作文<br>［教材］ | a：文章の効果的な組立て方や、接続の仕方について理解している。<br>b［　書　］：自分の考えが的確に伝わるよう、構成や展開を工夫している。<br>c：進んで表現を工夫して、自分の考えを伝えようとしている。 | 考査 | 課題 | 観察<br>ワークシート<br>振り返りシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１４　）時間

・書くこと　…　（　５６　）時間

・読むこと　…　（　０　）時間